

翻訳共同作業ページの使い方

- ・ アカウントのない場合

「翻訳文献リスト（閲覧者用：アカウント不要）」が利用できます。マウスでクリックしてください。

翻訳共同作業トップページ

このページは、複数の参加者が共同して翻訳作業を行うためのページです。術語の統一がとれるかなどの問題はありますが、それでも個人が独力で一つの文書を翻訳するよりも、スピード等の点で有利な部分が多いと思います作成しました。

ログインしていません。

[ログイン](#)

[翻訳文献リスト（翻訳者用）](#)

[翻訳文献リスト（閲覧者用：アカウント不要）](#)

翻訳アカウント希望者はこのツイッターアカウント (@AntiRacismToolkit) かメールアドレス info@antiracismtoolkit.jp に連絡をください。

荒らしは避けたいので、その際にこちらで判断できる材料を提供いただければ幸いです。

[アンチレイシズムツールキットメインページに戻る。](#)

最近の翻訳履歴

2016-03-10 18:09:31	ARTK管理人(No.0)さんが『ヘイトクライム法実用ガイド』の134番目のセンテンスを訳しました。 【ヘイトクライムは他のタイプの犯罪と、加害者の動機によって区別される。動機は通常、犯罪の基本要素の証明として不適切であるので、犯罪の真の理由を明らかにするた
---------------------	--

集められたアンチレイシズム文献のリストが表示されます。

例えば [002:ヘイトクライム法実用ガイド](#) のような **番号:文書名** のところをクリックすると、原本の PDF が開きます。

[\[\[\[翻訳\]\]\]](#) をクリックすると翻訳ページに移動します。

▼説明をクリックすると文書についての説明が開きます。(現在のところほとんど情報はありません。)

[翻訳作業トップページに戻る。](#) をクリックするとトップページに戻ります。

[未分類文献リスト⇒⇒⇒翻訳作業トップページに戻る。](#)

001:GENDER AND THE PROHIBITION OF HATE SPEECH	[[[翻訳]]]
▼説明	
002:ヘイトクライム法実用ガイド	[[[翻訳]]]
▼説明	
003:ヘイトクライムの防止と対応	[[[翻訳]]]
▼説明	
004:ヘイトスピーチを解体すること	[[[翻訳]]]
▼説明	
005:ジャーナリストの為のヘイトスピーチ5ポイントテスト	[[[翻訳]]]
▼説明	
006:ボスニアヘルツェゴビナの4つの刑法改正案	[[[翻訳]]]
▼説明	
007:ヘイトクライム防止のための法的取組に関する研究	[[[翻訳]]]
▼説明	
008:ヘイトクライム及びヘイト起因の事件の監視ガイドライン	[[[翻訳]]]
▼説明	
009:危険なスピーチ：集団暴力防止の提案	[[[翻訳]]]
▼説明	
010:アンチレイシズムを教育し多様性を称賛するための10の方法	[[[翻訳]]]
▼説明	
011:アンチレイシズム、多様性、教育リソースガイド	[[[翻訳]]]
▼説明	
012:南オーストラリアカウンターレイシズムポリシー&ガイドライン	[[[翻訳]]]
▼説明	
013:アンチレイシズム&多様性計画	[[[翻訳]]]
▼説明	

翻訳ページでは、翻訳者用ページと異なり、原文や入力画面へのリンクは表示されませんが、これまでに翻訳者の皆さんによって入力された訳文を読むことができます。

また、このページでも[翻訳作業トップページに戻る。](#)

をクリックするとトップページに戻ります。

[ヘイトクライム法実用ガイド](#)⇒⇒⇒[翻訳作業トップページに戻る。](#)
 閲覧者のサイトにおいては、原文は表示されません。

0000	xxxx xxxxx xxxxx	ヘイトクライム法[ARTK管理人(No.0)]
0001	x xxxxxxxxxxx xxxxx	実践のガイド[ARTK管理人(No.0)]
0002	xxxxxxxxxx xx xxx xxxxx xxxxxxx xxx xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx xxx xxxxxx xxxxxxx (xxxxxx)	OSCE 民主制度と人権のための事務局 (ODIHR) 出版[ARTK管理人(No.0)]
0003	xx.xxxxxxxxxxxxx 19, 00-557 xxxxxxx, xxxxxxx	ポーランド ワルシャワ ウヤズドフスキェ通り19, 00-557 [ARTK管理人(No.0)]
0004	xxx.xxxx.xxx/xxxxx	www.osce.org/odih[ARTK管理人(No.0)]
0005	=xxxxx/xxxxx 2009	=OSCE/ODIHR 2009[ARTK管理人(No.0)]
0006	xxx xxxxxxx xxxxxxxxxxx.	
0007	xxx xxxxxxxxxxx xx xxxxx xxxxxxxxxxxxxxx xxx xx xxxxxxx xxxxx xxx xxxxxxx xxx xxxxxxxxxxxxxxx xxx xxxxxx xxx-xxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxx, xxxxxxxxxxx xxxxx xxx xxxxx xxxxxxxxxxxxxxxxxx xx xxxxxxxxxxxxxxx xxx xx xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx xxx xxx xxxxx/xxxxxxxx xxx xxx xxxxxxx.	この刊行物の内容は自由に使われ、教育および非商業目的で複製可能であり、原案として何らかの派生物がOSCE/ODIHRの承認を伴い提供可能である。[ARTK管理人(No.0)]
0008	xxxx 978-92-9234-757-4	国際標準図書番号 978-92-9234-757-4[ARTK管理人(No.0)]
0009	xxxxxxxxxx xx xxxxx xxxxxxx	装丁 ノナ・ロイター[ARTK管理人(No.0)]
0010	xxxxxx xxxxxx =xxxxxxxxxxxx xxxxxxxxxxxxxxx xxxxx	表紙 =ビルダーボックス代理店有限会社[ARTK管理人(No.0)]
0011	xxxxxxxx xxxxxxxxxxxxxxx =xxxxxx xxxxxxxxx	写真 =アラミー有限会社[ARTK管理人(No.0)]
0012	xxxxxxxx xx xxxxxxx xx xxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxx xxxxxxxx	印刷 ポリグラフィ・アンジェイ・アダミアク[ARTK管理人(No.0)]
0013	xxxx xxxxxx xxxxx	ヘイトクライム法[ARTK管理人(No.0)]
0014	x xxxxxxxxxxx xxxxxx	実践ガイド[ARTK管理人(No.0)]
0015	xxxxxxxxxx	目次[ARTK管理人(No.0)]
0016	xxxxxxxxxx	序文[ARTK管理人(No.0)]
0017	xxxxxxxxxxxxxxxx	イントロダクション[ARTK管理人(No.0)]
0018	1.x xxxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxxx xx xxxxx xxxxxxx 12	1.ヘイトクライムに対する包括的アプローチ 12[ARTK管理人(No.0)]

翻訳アカウントをご希望の方は、トップページにある連絡先に連絡してください。

・ アカウントのある場合

[ログイン](#)をクリックするとログインページが開きます。

翻訳共同作業トップページ

このページは、複数の参加者が共同して翻訳作業を行うためのページです。術語の統一がとれるかなどの問題はありますが、それでも個人々が独力で一つの文書を翻訳するよりも、スピード等の点で有利な部分が多いと思います。

ログインしていません。

[ログイン](#)

[翻訳文献リスト \(翻訳者用\)](#)

[翻訳文献リスト \(閲覧者用：アカウント不要\)](#)

翻訳アカウント希望者はこのツイッターアカウント ([@AntiRacismToolkit](#)) かメールアドレス info@antiracismtoolkit.jpに連絡をください。
 荒らしは避けたいので、その際にこちらで判断できる材料を提供いただければ幸いです。

[アンチレイシズムツールキットメインページに戻る。](#)

最近の翻訳履歴

2016-03-10 18:09:31	ARTK管理人(No.0)さんが『ヘイトクライム法実用ガイド』の134番目のセンテンスを訳しました。 【ヘイトクライムは他のタイプの犯罪と、加害者の動機によって区別される。動機は通常、犯罪の基本要素の証明として不適切であるので、犯罪の真の理由を明らかにするた
---------------------	--

ログインページでは、ユーザーID とパスワードを入力します。

ユーザーID :

パスワード :

ログイン後、翻訳文献リストに移動します。

例えば [002:ヘイトクライム法実用ガイド](#) のような **番号:文書名** のところをクリックすると、原本の PDF が開きます。

[\[\[\[翻訳\]\]\]](#) をクリックすると翻訳ページに移動します。

▼説明をクリックすると文書についての説明が開きます。(現在のところほとんど情報はありません。)

[翻訳作業トップページに戻る。](#) をクリックするとトップページに戻ります。

翻訳ページでは左側の数字をクリックすることで入力ページに移動します。既に他の翻訳者によって翻訳が入力されている文章であっても、クリックすることができます。その場合、訳文欄に2つの訳文が表示されます。既に入力された翻訳があなたのものである場合、文章の修正をすることができます。右側のスクロールバーでスクロールできます。

[未分類文献リスト](#)⇒⇒⇒[翻訳作業トップページに戻る。](#)

[[[翻訳]]]さんがログインしています。

※背景が灰色の物は準備が完了しておりませんので、しばらくお待ちください。

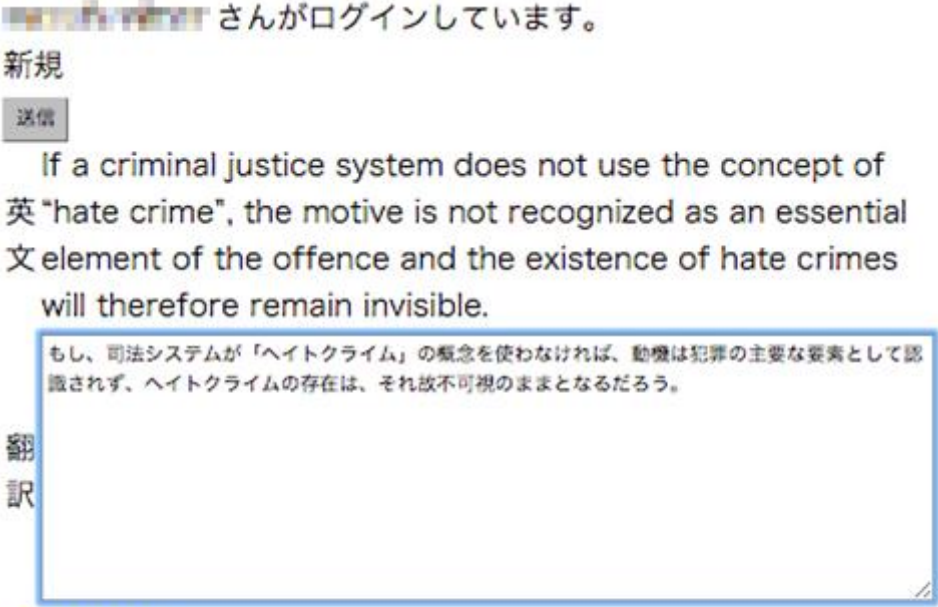


001:GENDER AND THE PROHIBITION OF HATE SPEECH	[[[翻訳]]]
▼説明	
002:ヘイトクライム法実用ガイド	[[[翻訳]]]
▼説明	
003:ヘイトクライムの防止と対応	[[[翻訳]]]
▼説明	
004:ヘイトスピーチを解体すること	[[[翻訳]]]
▼説明	
005:ジャーナリストのためのヘイトスピーチ5ポイントテスト	[[[翻訳]]]
▼説明	
006:ボスニアヘルツェゴビナの4つの刑法改正案	[[[翻訳]]]
▼説明	
007:ヘイトクライム防止のための法的取組に関する研究	[[[翻訳]]]
▼説明	

[[[翻訳]]]さんがログインしています。

[ヘイトクライム法実用ガイド](#)⇒⇒⇒[翻訳作業トップページに戻る。](#)

左の文章番号をクリックすると、入力画面が開きます。

0000	HATE CRIME LAWS	ヘイトクライム法[ARTK管理人(No.0)]
0001	A Practical Guide	実践的ガイド[ARTK管理人(No.0)]
0002	Published by the OSCE Office for Democratic Institutions and Human Rights (ODIHR)	OSCE 民主制度と人権のための事務局 (ODIHR) 出版[ARTK管理人(No.0)]
0003	Al.Ujazdowskie 19, 00-557 Warsaw, Poland	ポーランド ワルシャワ ウヤズドフスキェ通り19, 00-557 [ARTK管理人(No.0)]
0004	www.osce.org/odhr	www.osce.org/odhr[ARTK管理人(No.0)]
0005	OSCE/ODIHR 2009	OSCE/ODIHR 2009[ARTK管理人(No.0)]
0006	All rights reserved.	
0007	The contents of this publication may be freely used and copied for educational and other non-commercial purposes, provided that any such reproduction is accompanied by an acknowledgement of the OSCE/ODIHR as the source.	この刊行物の内容は自由に使われ、教育および非商業目的で複製可能であり、原案として何らかの派生物がOSCE/ODIHRの承認を伴い提供可能である。[ARTK管理人(No.0)]
0008	SBN 978-92-9234-757-4	国際標準図書番号 978-92-9234-757-4[ARTK管理人(No.0)]
0009	Designed by Nona Reuter	装丁 ノナ・ロイター[ARTK管理人(No.0)]
0010	Cover image ©BilderBox Bildagentur GmbH	表紙 ©ビルダーボックス代理店有限公司[ARTK管理人(No.0)]
0011	inside photographs ©Alamy Limited	写真 ©アラミー有限公司[ARTK管理人(No.0)]
0012	Printed in Poland by Polygrafus Andrzej Adamiak	印刷 ポリグラフィウス・アンジェイ・アダミアク[ARTK管理人(No.0)]
0013	HATE CRIME LAWS	ヘイトクライム法[ARTK管理人(No.0)]
0014	A Practical Guide	実践的ガイド[ARTK管理人(No.0)]
0015	Contents	目次[ARTK管理人(No.0)]
0016	Preface	序文[ARTK管理人(No.0)]
0017	Introduction	イントロダクション[ARTK管理人(No.0)]
0018	1.A Comprehensive Approach to Hate Crimes 12	1.ヘイトクライムに対する包括的アプローチ 12[ARTK管理人(No.0)]
0019	2.Why is This Guide Necessary? 12	2.何故このガイドが必要なのか? 12[ARTK管理人(No.0)]

<p>入力ページでは、新規に入力する場合は「新規」と、修正の場合は「編集」と表示されますので、英文を見て、翻訳のテキストボックスに翻訳を入力してください。入力が終了したら送信ボタンをクリックすると、入力した訳文が登録されます。</p> <p>Google 翻訳のリンクをクリックすると英文の機械翻訳が別ページで開きます。</p>	
<p>訳文の登録後に右のようなページが開くので、もどるをクリックしてください。以上で訳文の入力は終了です。</p>	<p>2,135 もし、司法システムが「ヘイトクライム」の概念を使わなければ、動機は犯罪の主要な要素として認識されず、ヘイトクライムの存在は、それ故不可視のままとなるだろう。</p> <p></p> <p>データを書き込みました。</p> <p>もどる</p>
<p>ログイン後はトップページも変わります。パスワード変更は定期的に行ったほうがいいでしょう。</p> <p>ニックネームはユーザーが自由に設定できる別名です。</p>	<p>翻訳共同作業トップページ</p> <p>このページは、複数の参加者が共同して翻訳作業を行うためのページです。術語の統一がとれるかなど問題はありますが、それでも個々人が独力で一つの文書を翻訳するよりも、スピード等の点で有利な部分が多いと思います作成しました。</p> <hr/> <p>さんがログインしています。</p> <p>ログアウト パスワード変更 ニックネーム変更</p> <hr/> <p>翻訳文献リスト (翻訳者用) 翻訳文献リスト (閲覧者用: アカウント不要)</p> <hr/> <p>翻訳アカウント希望者はこのツイッターアカウント (@AntiRacismToolkit) かメールアドレス info@antiracismtoolkit.jp に連絡をください。 荒らしは避けたいので、その際にこちらで判断できる材料を提供いただければ幸いです。</p> <hr/> <p>アンチレイシズムツールキットメインページに戻る。</p>
<p>翻訳ページでは下図のようにユーザーIDではなくニックネームと番号が表示されます。番号は管理者が設定します。</p>	